

平成25年6月定例会会議録（第1号）

平成25年6月6日 木曜日 午前10時00分開会

小 関 勝 助 議 長 大 道 寺 信 副議長

出 席 議 員 （16名）

1 番	赤 間 泰 広	議員	2 番	梅 津 善 之	議員
3 番	江 口 忠 博	議員	4 番	今 泉 春 江	議員
5 番	小 関 秀 一	議員	6 番	竹 田 博 一	議員
7 番	我 妻 昇	議員	8 番	大 道 寺 信	議員
9 番	蒲 生 光 男	議員	10 番	町 田 義 昭	議員
11 番	佐々木 謙 二	議員	12 番	安 部 隆	議員
13 番	渋 谷 佐 輔	議員	14 番	高 橋 孝 夫	議員
15 番	大 沼 久	議員	16 番	小 関 勝 助	議員

欠 席 議 員 （0名）

説 明 の た め 出 席 し た 者

内 谷 重 治	市 長	遠 藤 健 司	副 市 長
中 井 晃	総 務 課 長	齋 藤 環 樹	財 政 課 長
鈴 木 一 則	企 画 調 整 課 長	青 木 邦 彦	税 務 課 長
松 本 弘	市 民 課 長	梅 津 明 夫	健 康 課 長
松 木 幸 嗣	福 祉 生 活 あ ん し ん 課 長	種 村 正 一	子 育 て 支 援 課 長
平 英 一	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	堀 越 俊 一 郎	監 査 委 員
加 藤 弘 二	教 育 委 員 長	加 藤 芳 秀	教 育 長
遠 藤 誠 一	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	鈴 木 榮 一	農 業 委 員 会 会 長
孫 田 邦 彦	農 林 課 長	梅 津 和 士	商 工 振 興 課 長
鈴 木 広 弥	観 光 振 興 課 長	宇 津 木 正 紀	建 設 課 長
浅 野 敏 明	ま ち ・ 住 ま い 整 備 課 長	渡 部 政 明	上 下 水 道 課 長
遠 藤 敏 男	管 理 課 長	齋 藤 理 喜 夫	文 化 生 涯 学 習 課 長
佐 藤 孝 博	生 涯 ス ポ ー ツ 課 長	鈴 木 良 輔	学 校 給 食 共 同 調 理 場 長
高 橋 徹	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	児 玉 行 宏	監 査 委 員 事 務 局 長
鈴 木 隆 政	農 業 委 員 会 事 務 局 長	鈴 木 智	消 防 主 幹

事務局職員出席者

飯澤 常雄 議会事務局長
鈴木 和夫 議事調査係長
小林 克人 補
小川 由美 庶務係長

議事日程（第1号）

平成25年6月6日 木曜日 午前10時00分開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 報告第 2号 平成24年度長井市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について (報告)
日程第 4 報告第 3号 平成24年度長井市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について (〃)
日程第 5 報告第 4号 平成24年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について (〃)
日程第 6 報告第 5号 平成24年度長井市水道事業会計予算繰越計算書の報告について (〃)
日程第 7 議案第51号 宅地開発事業用地の取得について (質疑、付託)
日程第 8 議案第52号 長井市新型インフルエンザ等対策本部条例の設定について (〃)
日程第 9 議案第53号 長井市地域福祉基金条例の一部を改正する条例の制定について (〃)
日程第10 議案第54号 平成25年度長井市一般会計補正予算第2号 (〃)
日程第11 請願第 2号 市道上伊佐沢小屋敷線改良整備工事の施行 (付託)

本日の会議に付した事件

議事日程（第1号）に同じ

開 会

- 小関勝助議長 おはようございます。
ただいまから平成25年第4回長井市議会定例会を開会いたします。

表彰状並びに感謝状の伝達

- 小関勝助議長 会議に先立ちまして、去る5月22日、東京で開催されました全国市議会議長会総会において、表彰状並びに感謝状の贈呈が行われ、本市議会からも、長年にわたり地方自治の振興にご尽力くださいました方々に対し、表彰状並びに感謝状が授与されましたので、本席において伝達させていただきます。
- 飯澤常雄議会議務局長 それでは、初めに表彰状の伝達を行います。
お名前をお呼びいたしますので、ご登壇の上、お受けいただきますようお願いいたします。
なお、表彰状を受け取られましたら、一旦前の席にお座りください。
蒲生光男議員、お願いいたします。
(9番蒲生光男議員登壇)
- 小関勝助議長 表彰状。長井市、蒲生光男殿。
あなたは、市議会正副議長として4年、市政の振興に努められ、その功績は著しいものがありますので、第89回定期総会に当たり、本会表彰規程により表彰いたします。
平成25年5月22日。全国市議会議長会会長、佐藤祐文。代読。おめでとうございます。(拍手)
- 飯澤常雄議会議務局長 続きまして、我妻 昇議員、お願いいたします。

(7番我妻 昇議員登壇)

- 小関勝助議長 表彰状。長井市、我妻 昇殿。
あなたは、市議会議員として10年、市政の振興に努められ、その功績は著しいものがありますので、第89回定期総会に当たり、本会表彰規程により表彰いたします。
平成25年5月22日。全国市議会議長会会長、佐藤祐文。代読。おめでとうございます。(拍手)
- 飯澤常雄議会議務局長 次に、感謝状の贈呈を行います。

蒲生光男議員、お願いいたします。

(9番蒲生光男議員登壇)

- 小関勝助議長 感謝状。長井市、蒲生光男殿。
あなたは、全国市議会議長会評議員として会務運営の重責に当たられ、本会の使命達成に尽くされました。その功績はまことに顕著なものがありますので、第89回定期総会に当たり、深甚なる感謝の意を表します。
平成25年5月22日。全国市議会議長会会長、佐藤祐文。代読。どうもおめでとうございます。(拍手)
- 飯澤常雄議会議務局長 ここで、ただいまの受賞に対し、議会を代表し、大沼 久議員会会長からお祝いの言葉をお願いいたします。
(15番大沼 久議員登壇)

- 15番 大沼 久議員 おはようございます。
このたび全国市議会議長会から、はえある正副議長4年以上の在職の一般表彰及び評議員としての活動に対し感謝状を受けられました蒲生光男議員、並びに議員10年以上在職の一般表彰を受けられました我妻 昇議員に対し、議員会を代表し、心からお祝いを申し上げます。
両議員には、長井市の発展を願う市民の負託と信頼を一身に受けられまして、議員に当選されて以来、蒲生光男議員には、議会運営委員長、厚生常任委員長、ながい市議会だより編集特別

委員長、山形県後期高齢者医療広域連合会議議長などの重要ポストを経験され、正副議長としてその手腕をいかに発揮されました。我妻昇議員には、総務常任委員長、ながい市議会だより編集特別委員長、地域交通対策特別委員長などを経験され、実際に現地に足を運ぶなど、検証に基づき議論を深められ、その卓越した手腕は、誰しもが認めるものでございます。

両議員には、長井市政の発展と市民生活、市民福祉の向上に多大なる貢献をいただきました。また、議会は地方公共団体の意思決定機関として重要な役割を担っているわけですが、議会の役割を十分に認識され、市民のための議会活性化の取り組みを積極的に推進し、議会人感覚に磨きをかけ、長井市のためにその職責を果たしてこられました。このたびの表彰は、そのような議員のたゆまぬご努力、長年のご活躍、ご苦労に対するものと存じます。改めて心から敬意を表しますとともに、感謝を申し上げたいと存じます。

昨今、地域主権が進展し、行政運営における地方自治体の機能と責任が増大する一方で、憲法に定められた二元代表制の一翼を担う議事機関としての地方議会の責任も増大しております。また、少子高齢化の中で、いかにまちの活力を生み出し社会を持続させていくかなど、行政課題が山積している中で、議会と市民が市政における課題やそれに対応する政策の形成・決定の過程の情報を公開共有し、議員は市民に対して説明責任を果たすことが求められており、議会改革や議会活性化といった取り組みが極めて重要になっております。こういった動きに対応する取り組みとして、議会では昨年からは市民との意見交換会を実施し、市民参加と情報公開を積極的に行ってきました。緊張感のある二元代表制を保ちつつ、長井市の行政執行の半分の責任は議会が持つこととなりますので、地方議会の役割、責任は今後ますます重要になるものと存

じます。

両議員には、この表彰を機にさらなる研さんを積み重ね、市政発展のために一層のご尽力を賜りたいと存じます。これからも存分の活躍をなされますようご期待申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、まことにおめでとうございます。

○飯澤常雄議会事務局長 続きまして、市長から祝辞を賜りたいと存じます。

内容重治市長、お願いいたします。

(内容重治市長登壇)

○内容重治市長 このたび、第89回全国市議会議長会定期総会におきまして、はえある一般表彰並びに感謝状を受賞されました蒲生光男議員、また、同じくはえある一般表彰を受賞されました我妻 昇議員に対しまして、市民を代表し、心からのお祝いを申し上げるところでございます。本当におめでとうございます。

お二人には、地方自治の振興、そして長井市の発展並びに市民福祉の向上に多大なるご尽力、ご指導を賜っておりますことに、重ねて感謝を申し上げ、そして心からの敬意を表する次第でございます。

今、私たち、我が国自体は、厚生労働省の社会保障・人口問題研究所の推計によりますと、50年後に今の人口の3分の2まで減ってしまうというような推計であります。一方で、私ども地方の立場から見ますと、やはり同じく同研究所の推計によりますと、山形県が116万8,000人から83万5,000人、私ども長井市は2万9,400名から1万9,700名という厳しい数字でございます。このことは両議員とももちろんご承知のことではございますが、こういった中で、私たち長井市、この地域の持続可能なあり方については、極めてその判断が難しいというふうに思っております。

今、地方分権改革が進む中で、我々地方自治体は、特に市町村は、市民生活に直結する行政

を預かっております。そういったことから、どのようにして地域の活力を維持しつつ、この地域を私たちの次の世代、またその次の世代に引き継いでいくかという、極めて重要な岐路に立っているというふうに思っております。

蒲生光男議員には、前議長時代、さまざまな議会改革にもリーダーとして取り組まれ、さまざまな私ども執行部側に対するご指導なども頂戴しております。

また、我妻 昇議員からは、やはり現場にしっかりと足を運んでいただき、市民の声をよくよくお聞きになって、そして本当に市民の目線に立った行政運営のあり方、施策の展開について、いろいろご教示を賜っているところでございます。

ぜひこれから私ども二元代表制という制度の中でお互い、議会あるいは首長、尊重し合いながら市民のために、そしてこの地域をいかにしてこれからも繁栄させていくかという立場で、ぜひご指導、ご鞭撻をより一層賜りたいというふうに考えております。

結びになりますけれども、蒲生光男議員、我妻 昇議員の今後ますますのご活躍、そしてくれぐれも健康にご留意されまして、ともに長井市の発展、そして市民福祉の向上に向けてお力添えを賜りますように重ねてお願い申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、まことにおめでとうございます。

○飯澤常雄議会事務局長 ここで、受賞者を代表いたしまして、蒲生光男議員から謝辞がございます。

蒲生光男議員、お願いいたします。

(9番蒲生光男議員登壇)

○9番 蒲生光男議員 本日は、私と我妻議員のために大変貴重な時間を割いていただきまして、本当に恐縮をしております。3月25日の、3月定例会の懇親会のときにも申し上げたんですが、平成7年の当選以来、定例会、臨時会を含めま

すと、100回にはならないかもしれませんが、そのような近い数の議会を経験させていただきました。最近では地方自治の関係に対しまして、全国の市民の皆さん、国民の皆さんの視線というのが非常に厳しいものがございますし、私どもも、これまでも努力してきたつもりでございますが、これからも引き続き一生懸命頑張ってまいらなければいけないなど決意を新たにしているところでございます。

我妻議員には、これからさらに高い位置を目指して頑張っていただきたいと思っておりますし、私も今までの自分の政治理念に基づいて努力をしまいたいと、このように考えております。

長井市議会の発展が長井市民の皆さんにとって幸せをもたらすことになるように努力をしまいたいと思っておりますので、改めて決意を申し述べさせていただきます。ご挨拶にさせていただきます。

本日は、まことにありがとうございます。

(拍手)

○飯澤常雄議会事務局長 以上をもちまして表彰状並びに感謝状の伝達を終了いたします。

両議員、お席にお戻りください。

開 議

○小関勝助議長 これから本日の会議を開きます。本日の会議に欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、山形新聞記者から、今定例会中のパソコン、カメラ、録音機の使用について申請があり、許可いたしましたので、ご報告いたします。

ここで、本日の本会議運営について、議会運営委員会の報告を求めます。

渋谷佐輔議会運営委員長。